

日本農業新聞 2009年8月14日

(第3種郵便物認可)

## 農商工連携ビジネス

# 民間初の支援組織

農業と商業、工業が手を組んで、新たなビジネスを生み出す「農商工連携」で、民間初の支援組織「特定非営利活動法人(NPO法人)農商工連携サポーターセンター」(東京都千代田区)が誕生した。農業側と企業側の情報交換、連携がうまく進んでいない実態を踏まえ、専門のコーディネーターを養成したり、連携相手を紹介する場を提供したりする。農商工連携で地域経済活性化、雇用創出につなげる。

山梨県などで都市と農村の交流活動などを行っている「NPO法人えがおつなげて」代表の曾根原久司氏、こだわりの食品の宅配をする「大地を守る会」代表の藤田和芳

氏、元経産省官僚で農商工連携促進法制定にかかわった大塚洋一郎氏ら14人で設立した。

活動は、各種の研修・講習会のほか、コーディネーターの育成、認定や、連携相手を探すフェ

アを計画。農業体験・開墾ツアーや調査・研究まで幅広い。会員になると講習会や視察研修に参加できる。会費は個人2万円、企業5万円。

問い合わせのメールアドレスは、yoichiro.otsuka@nonoacn.jp